



# 尾久西だより

荒川区立尾久西小学校  
発行日 令和4年10月31日  
発行者 校長 大野 良子

No. 376 11月号

## ～最高学年として～

校長 大野 良子

10月3日～5日まで6年生の下田移動教室がありました。6年生にとっては今回が初めての2泊3日の宿泊です。子供たちもとても楽しみにしていて、下田の自然や開国の歴史について事前学習を行ったり、係の仕事に取り組んだり、グループごとにめあてを話し合ったりし、準備を整えていました。最後の宿泊行事でしたが、全員で参加できたことは、保護者の方のお力も大変大きかったことと思っています。しいたけの里でのバーベキュー、足湯で人生について語り合ったこと、下田公園で学年写真を撮影したこと、下田海中水族館で海の生き物にたくさん触れたこと、全てが素敵な思い出となりました。なかでも了仙寺の住職さんの「開国の歴史」のお話では、教科書や資料集では決して知ることができない貴重なお話をたくさんお聞きすることができ、子供たちからは驚きの声があがっていました。今回の学年のめあては「自主的に行動すること」でした。班長を中心に、時計を見て動いたり、次の準備をしたりしている姿はさすが6年生と感じました。自分たちの問題を自分たちで解決する姿にも感心させられました。



6年生は、日常でも、クラブや委員会活動、たてわり班活動でよきリーダーとして活躍しています。全校朝会ではいつも一番に整列をし、お手本になっています。本校の特色ある教育活動の一つである金管バンドでも、パートごとに6年生が下級生の指導をするのが伝統となっていて、今も音楽会に向けて朝練習等を頑張っています。

12日の尾久地区連合運動会では、一人一人が「真剣・本気・全力」で取り組み、自己ベストを出すことができた人も多くいました。みんなが心を一つにし、全力で応援できたことも思い出となりました。

11月には音楽会があります。残念ながら、今回も来賓の方をお招きすることができず、児童・保護者・教職員のみでの実施となりますが、活躍が楽しみです。6年生だけでなく、他の学年の子供たちも本番に向け、音楽の時間だけでなく、朝や休み時間、帰りの時間などにも練習を重ねています。運動会同様、子供たちの「真剣・本気・全力」で取り組む姿に期待が膨らみます。



## ～お知らせ～

10月より特別支援教育補助員として宮崎 麻帆先生が着任しています。よろしくお願いいたします。